

しんずらしみず  
不死清水

所在地	長野県上伊那郡南箕輪村 5228 番地 1 ほか	種類	湧水
<p data-bbox="229 367 336 398">&lt;写真&gt;</p> 			
<p data-bbox="229 1084 316 1115"><b>概要</b></p>			
<p data-bbox="229 1135 1358 1258">本湧水は、段丘崖から湧き出す湧水である。かつて伊那街道と呼ばれた街道の脇にあり、古くは旅の疲れを癒した清水として伝承も残る湧水である。 現在は、親水公園が整備されており、地区住民の憩いの場となっている。</p>			
<p data-bbox="229 1281 368 1312"><b>水質・水量</b></p>			
<p data-bbox="229 1332 1366 1402">水量については具体的な量の記録はないが、過去からの水量の変化はあまり見られないと考えられる。</p>			
<p data-bbox="229 1426 341 1458"><b>周辺環境</b></p>			
<p data-bbox="229 1478 1366 1547">本地域は経ヶ岳扇状地の末端にあり、伊那谷断層帯による断層崖と経ヶ岳から流れる大泉川によって形成された段丘崖のいたるところから湧水の流れでる地域となっている。</p>			
<p data-bbox="229 1624 341 1655"><b>利用状況</b></p>			
<p data-bbox="229 1675 1366 1845">古くはわさび田へ注ぎ、わさびの栽培を行っていたとされるが、現在では田用水として下流域へ注がれている。また、明治の初め頃には、この水で鮭の稚魚を育て天竜川へ放流するという試みも行われていた。また、現在は水道水等には利用されていないが、南箕輪村の災害時の非常用水源となっている。</p>			
<p data-bbox="229 1912 427 1944"><b>水環境保全活動</b></p>			
<p data-bbox="229 1964 1366 2033">地域住民（南殿区）により保全活動が行われ、年2会回の草刈り等周辺整備が行われている。</p>			

## 故事来歴

昔、伊那街道を旅する度にこの水を飲んで疲れていた長者が、病にかかった。臨終間際に「あの水が飲みたい」と言い、供の者が「もう病人は死んずら」と気かけながら水を汲んで来て飲ませた。するとたちまち病気が治ったことから、この水を「不死清水」と呼び、長寿の水として親しまれた。 出典：南箕輪村誌

## アクセス

JR 飯田線「北殿駅」または「田畑駅」下車、徒歩 20 分  
伊那バス、伊那本線「泉橋」降車、徒歩 2 分

## <マップ>



## お問い合わせ

南箕輪村役場 住民福祉課生活環境係  
〒 399-4592 長野県上伊那郡南箕輪村 4825 番地 1  
TEL : (0265)72-2104 内 123 E-mail : seikatsu-c@vill.minamiminowa.nagano.jp

## 当該湧水等の URL

<http://www.vill.minamiminowa.nagano.jp/kanko/ehonkan/web/sinzura/index.html>